

陳 情 書 等

件 名

宇治市西小倉地区小中一貫校建設に関する陳情書

宇治市西小倉地区 小中一貫校建設に関する陳情書

陳情書の趣旨

宇治市西小倉地域に小学校3校と中学校1校が統合し、小中一貫校を建築することについて、遊田南町内会の我々北側隣接住民は、建築場所・図面について何も聞かされていなかったため地域住民は、慌てて宇治市へ打診し、急遽住民説明会の開催を要望。令和4年6月6日（月曜日）に第一回の説明が開催された。当初は、建築位置については、「素案であり決定しておりません」との説明であったが、質疑応答を繰り返すうちに、「北側グランド位置に建設することがほぼ決定している」様な説明に変わっていった。何も話し合いが進まず、住民の意見を市長に報告するという回答のみであったため、不審に思い、第二回の話し合いを要望した。

第二回目の住民説明会が、6月20日（月曜日）に開催されたが、内容的には、1回目と同じ内容となり、住民の怒りを増長させる結果となる。第二回説明後、宇治市上層部に町内会の意見が届いていないのかと考え、6月23日付にて、市長、教育長宛てに敷地北側建設を白紙撤回し南側建設（現校舎位置での建替え）の要望書を提出した。今回、第3回目の住民説明会（令和4年8月8日）が開催されたが、平行線を辿った。また、市長・教育長宛ての要望書に対しての詳しい説明はなく、さらには、北側建築を前提とした、地盤ボーリング調査の工事が、住民説明会を夜に行う当日の朝から突然に開始された。住民をないがしろにした、宇治市の強行としか、考えられないが、担当者は「我々に決定権はない、今回は決まったことを説明しに来た」ということで、住民の主張は持ち帰って検討するのみにとどまった。

以上のように、住民への事前の説明もなく工事を強行し、決定権のある担当者もよこさない宇治市に対して住民は憤りを覚え、このような議論を繰り返してきたが、なんの成果も得ることが出来ないため、宇治市市議会へ建築場所の白紙撤回及び現校舎の位置での建て替えを陳情致します。

陳情項目

1. 2021年9月5日付（1332号）の報告書内容において、宇治市は、西小倉自治連合会に協議会の設置を要請し、4回にわたり協議会が開催され、第2回協議会では、「西小倉中学校を校地とするのは、地域として反対（西小倉自治連合会）の意見が出された。そうした協議中にもかかわらず、市長が突然、「西小倉で開校する」との意見は、あまりにも地元を無視するものです。との記事を拝見しました。今の段階での問題は、更に進み、建築の位置が、北側住民の住居地に隣接し、住民としては、到底受け入れ難い計画となっている。

2. 学校建設において、住民居住地域に隣接し、更には、現居住住民の真南側に隣接建設するということが、京都府、京都市、その他市町村であり得ることなのか。
3. 1978年に開校した西小倉中学校を建設する際、騒音、日照問題、電波障害、圧迫感など、近隣住宅への影響を考慮し、新校舎建設は南側にすることに計画変更されたという過去の経過がある。(地域住民の署名を宇治市長・教育長宛て提出済)。
4. 宇治市の住民説明会での質疑応答で、西小倉自治連合会を通して、近隣住民の説明は、既に終わっており、了承承認を得ているような答弁で、我々、北側住民への説明は、今回が初めてとなっている。了承は、行われたのか疑問です。
5. 宇治市教育の方針では、本市では、「宇治市教育振興基本計画」を踏まえ、教育環境のより一層の充実を図り、地域全体の絆をより一層深めるとともに、「ふるさと宇治」の恵まれた自然や歴史遺産、伝統文化を基盤として、郷土を愛し、生涯にわたり学ぶ力と自ら行動する力を備えた、21世紀の社会と明日の宇治を切り拓く市民が育つ本市独自の教育を進める。
また、「本市の小中一貫教育のねらい」の第(7)には、中学校ブロックを単位とした地域社会・保護者会相互の連携を深めることにより、学校・家庭・地域社会が一体となった教育環境づくりを推進する。とあり、地域住民の反対が、建設前から起こっているのに、宇治市は、教育理念を無視して、建設を強行するのであるのか。
6. 文科省の指針にある「地域住民の意向を反映する」「スポーツの振興を図る」という指針に反してまで地域住民に住環境の悪化を強制し、中学校には体育時間やクラブ活動を制限してまで、小中一貫校を建設しようとしている。
7. 宇治市市議会として、宇治市民のまた、有権者の我々地域住民の数か月に及ぶ宇治市との折衝と精神的な苦痛を鑑みていただき、宇治市市議会の重要議題として、議論していただきたい。

以上の理由で、宇治市市議会で、議論、協力していただきたいと願ひ、この度の陳情をお願いいたします。

令和4年8月31日

宇治市議会議長

堀 明人 様

陳情者住所

遊田南町内会 会長

湯浅好英

同 隣接住民一同